

2021年7月20日

報道関係者各位

東急不動産株式会社
株式会社学生情報センター

～コロナ禍の学生をオンラインイベントで交流支援～

学生レジデンス「CAMPUS VILLAGE（キャンパスヴィレッジ）」にて

オンラインイベント「手ぶらでキャンプ体験」を開催

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志）が開発し、株式会社学生情報センター（本社：京都府京都市、代表取締役社長：吉浦 勝博）が運営する学生レジデンス「CAMPUS VILLAGE（キャンパスヴィレッジ）」にて、オンラインイベント『手ぶらでキャンプ体験』を開催いたしましたのでお知らせいたします。



手ぶらでキャンプ体験

■ コロナ禍においても学生同士の交流を支援

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、昨年の大学入学時期から対面授業がなくなり、友達作りが思うようにできていない学生が多くなっております。特に「CAMPUS VILLAGE（キャンパスヴィレッジ）」に入居する学生は新入学生や低学年且つ地方出身の学生が多く、授業がオンラインになっている影響で人間関係がより希薄になっている現状があります。

そこで、プレイライフ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：佐藤太一）と協力し、学生の積極的な交流を支援するためのコンテンツとして、オンラインを活用した「手ぶらでキャンプ体験」を実施いたしました。

今後も、東急不動産と学生情報センターでは、オンラインを活用したイベントを定期的で開催し、コロナ禍においても学生同士の交流を促進し、入居者の充実した学生生活を支援してまいります。

■ 「手ぶらでキャンプ体験」とは

「手ぶらでキャンプ体験」は、「CAMPUS VILLAGE（キャンパスヴィレッジ）」に入居する学生が各部屋から、オンライン上で、プロ講師からキャンプやバーベキューなどアウトドアの“遊び”や楽しみ方を学び、焚火を“囲み”ながら、“学び”をとおして、参加者同士の交流を深めることができます。その後、「CAMPUS VILLAGE（キャンパスヴィレッジ）」内のカフェテリアにてお弁当を提供し、まるで焚火で料理をしたかのような“キャンプ飯”を楽しむことができ、オンラインとオフラインを掛け合わせることで人間関係を構築する、ハイブリッド型のイベントになります。

■ イベントの様子

7月中旬に第1回目が「CAMPUS VILLAGE（キャンパスヴィレッジ）多摩センター」（2021年3月竣工）に入居している学生を対象に行われ、当日は約30名が参加しました。

実際にキャンプの雰囲気を出すために、カフェテリアにテントを設置したり、焚火の動画を流すことで、没入感を味わえるコンテンツといたしました。



イベントの様子（左：カフェテリア、右：オンライン上）

■ 「CAMPUS VILLAGE（キャンパスヴィレッジ）」について

「CAMPUS VILLAGE（キャンパスヴィレッジ）」は首都圏と関西圏に12物件、約1,400室を構えており、東急不動産ホールディングスグループにて開発から管理運営まで行うことで入居する学生だけでなく、保護者の方にも安心していただける住まいを目指しております。

CAMPUS VILLAGE

東急不動産の学生レジデンス [キャンパスヴィレッジ]

創業以来、東急不動産が総合不動産会社として培ってきた住宅開発の品質・安全性のノウハウやデザインへのこだわりと、学生の住まいの提供からキャリア形成支援まで、学生支援に40年以上の経験をもつ学生情報センターの知見を活かし、今後も業界のフロントランナーとして、食事付き家具・家電付き(※)学生専用賃貸住宅である学生レジデンス「CAMPUS VILLAGE（キャンパスヴィレッジ）」の更なる開発を進めて参ります。現在、首都圏7物件、関西5物件が計画中で、2024年4月には合計約2,900室体制になる予定です。

(※)一部対象外物件がございます。

【キャンパスヴィレッジの詳細は HP をご覧ください。 <https://campusvillage.jp/>】



キャンパスヴィレッジ赤塚新町



キャンパスヴィレッジ多摩センター

■ 東急不動産ホールディングスグループの取り組みについて

東急不動産ホールディングスでは、コロナ禍の影響で発生する様々な社会課題に対し、その解決策を学生とともに考える「東急不動産ホールディングス 学生とつくるまちの未来プロジェクト」に取り組んでおります。その一環として、2020年11月から5か月にわたって、京都市ご協力のもと、東急不動産ホールディングスと学生情報センターが連携し、学生目線での京都の魅力発信を目的とした有給ワークショップを開催しました。

今後も東急不動産ホールディングスグループとして、学生を支援する活動を行ってまいります。



■ 長期ビジョン「GROUP VISION 2030」の取り組みテーマとSDGs

東急不動産ホールディングスグループは、2021年に長期ビジョンを発表しました。「WE ARE GREEN」をスローガンに、誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来を実現します。価値を創造し続ける企業グループをめざして、重視する社会課題から抽出した6つのテーマに取り組み、SDGsの達成に貢献していきます。

本リリースにおける取り組みテーマ（マテリアリティ）

デジタル時代の価値をつくる

東急不動産ホールディングスグループ「GROUP VISION 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>